



# 奈良県感染症情報

令和 8 年 第 7 週 ( 2 月 9 日 ~ 2 月 15 日 )

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## インフルエンザ警報発令中!

### 今週の概要

- 麻しん(はしか)患者が発生しています

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	48.10	(48.24)	↑	↑	↑	↑
2	感染性胃腸炎	6.08	(8.88)	→	→	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.96	(1.75)	→	→	→	↗
4	RS ウイルス感染症	1.00	(1.75)	↓	→	↓	→
5	新型コロナウイルス感染症	0.85	(1.17)	↓	→	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

第 7 週のインフルエンザの定点当たり報告数は 48.10 で、前週 (48.24) と同水準となりました。2 週連続で警報レベル基準値(定点当たり報告数 30)を超えており、引き続き警報発令中です。地域別にみると、中和保健所管内(西部)が 81.11 で最も高く、中和保健所管内(東部)の 50.22、郡山保健所管内の 45.13 が続いています。引き続き、感染予防(咳エチケット、手洗い、換気等)を実施してください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 6.08 と、前週 (8.88) からは減少していますが、県内ではノロウイルスによる食中毒事例が複数確認されており注意が必要です。ノロウイルスによる食中毒を防ぐためには、調理器具などを介した二次汚染防止が重要です。調理器具等は洗剤などを使用し十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウムで浸すように拭くことでウイルスを失活化できます。また、まな板、包丁、食器、タオル等は熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱が有効です。

### ❖ 麻しん(はしか)患者が発生しています ❖

第 7 週に奈良県内で今年初となる麻しん患者が報告されました。麻しんとは麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ 100% 発症します。感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水、目の充血といった風邪のような症状が現れ、2~3 日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが出現します。感染力が非常に強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみで予防はできません。麻しん含有ワクチンが最も有効な予防法です。2000 年以前の生まれの方は、現在の定期接種(2 回)の対象ではなかったため、免疫が不十分な可能性があり、特に注意が必要です。過去に患ったかどうか、ワクチンを接種したかどうかは母子手帳等でご確認ください。

麻しんの感染を疑う場合には、受診する前に最寄りの保健所に連絡するか、必ず医療機関に事前に電話連絡のうえ、「麻しんかもしれない」ことを伝え、指示に従ってください。

海外へ渡航される方へ

## 「麻しん(はしか)」は 世界で流行している感染症です。

国名	報告数
インドネシア	15,459
インド	9,277
モザンビーク	6,483
パキスタン	6,310
イタリ	5,588
アンゴラ	5,823
ナイジェリア	4,676
メキシコ	3,165
ロシア連邦	2,939
ラオス人民民主	2,859
合計	

日本国内で発生された麻しん症例の発生地

- インドネシア (7 例)
- インドネシア/シンガポール (1 例)
- フランス/イタリア (1 例)

WHO 世界保健機関 麻しん報告数 (2025年6月~2025年1月)  
2024年1月 - 2025年1月

海外へ行く前に

☑ 麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう  
☑ 定期接種を受けていない方は、接種を検討してください

厚生労働省

麻しんは、感染症情報センターページでもご覧いただけます。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 7 週 2 月 9 日 ~ 2 月 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	41	11	8	9	9	4	
インフルエンザ	1972	374	361	452	730	55	
新型コロナウイルス感染症	35	6	10	6	12	1	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	24	2	6	5	10	1	
咽頭結膜熱	10	5			3	2	
A群溶連菌咽頭炎	47	12	3	9	21	2	
感染性胃腸炎	146	25	29	24	68		
水痘	3	1			2		
手足口病	1			1			
伝染性紅斑							
突発性発しん	2				2		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	1		1				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	7		3	4			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎	2		2				
マイコプラズマ肺炎	2				2		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、中和1、吉野1)
3類感染症	腸チフス1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 梅毒2件(奈良市1、郡山1) 百日咳1件(奈良市1) 麻疹1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	15	新型コロナウイルス感染症	6
---------	----	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部							
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野									
定点数	41	11	8	9	9	4								
急性呼吸器感染症	3423	650	415	901	1244	213								
年齢別	(83.49)	(59.09)	(51.88)	(100.11)	(138.22)	(53.25)								
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
男	59	462	495	390	98	48	54	48	32	28	25	22	1761	
女	44	373	445	282	75	80	112	100	42	29	44	36	1662	

❖ 第7週のトピックス ❖

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移(厚生労働省HP)  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/houkokuusunosui\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/houkokuusunosui_00007.html)

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

\*データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		7	18	28	29	41	69	77	85	74	76	326	82	25	26	25	7	8	2		1005	3445
	女	2	6	19	23	34	46	73	89	74	73	68	220	65	29	60	65	14	4	3		967	3268
新型コロナウイルス感染症	男	1		1		1				1	1		1		1	3			3		1	15	126
	女									1		2	1	1	2	1	4	1	5	1		20	156
RSウイルス感染症	男		2	3	4		2	1														12	101
	女	1	2	4	2	1		2														12	87
咽頭結膜熱	男			1	3	1			1			1										7	34
	女				1	2																3	23
A群溶連菌咽頭炎	男				4	4	4	2	2	3	4	1										24	153
	女			1	2	5	3	6	6	2	4											23	99
感染性胃腸炎	男	2	4	14	15	6	5	5	7	6	5	2	12	3	4							90	553
	女		2	10	11	4	7	2	1	1	1	1	6	2	8							56	423
水痘	男							1														1	21
	女							1														2	17
手足口病	男																					1	1
	女			1																		1	2
伝染性紅斑	男																						6
	女																						13
突発性発しん	男				1		1															2	31
	女																						16
ヘルパンギーナ	男																						
	女																						
流行性耳下腺炎	男																					1	2
	女																						
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男			1										1		1						3	6
	女					1									1			1				4	14
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						
無菌性髄膜炎	男											1					1					2	2
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	3
	女					1																1	6
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	男																						
	女																						2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R8 ▲ R7 □ R6 〰 過去10年平均

